

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-304349

(43)Date of publication of application : 18.10.2002

(51)Int.Cl.

G06F 13/00
 G06F 3/00
 G06F 12/00
 G11B 20/12
 H04N 5/44
 H04N 5/76
 H04N 5/91
 H04N 7/173

(21)Application number : 2001-108108

(71)Applicant : VICTOR CO OF JAPAN LTD

(22)Date of filing : 06.04.2001

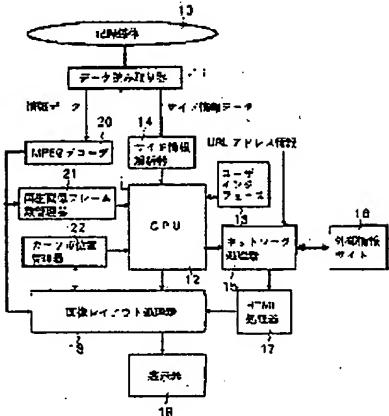
(72)Inventor : SUGAWARA TAKAYUKI

(54) INFORMATION REGENERATOR, INFORMATION RECORDER, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve such a problem with a conventional information generator that a regenerative operation is not interlocked with the regenerative operation of recording signals in a recording medium, and images obtained from URL address information cannot be reproduced and the user cannot re-record the latest information address by oneself, and thus the value of use cannot be said to be sufficient.

SOLUTION: A CPU 12 acquires a program number, a frame number from a regenerative image frame number controller 21, or a cursor position from a cursor position controller 22. Based on this acquisition information, the CPU 12 acquires URL address information in generative side information from a side information analyzer 14. Based on the inputted URL address, the CPU 12 is connected to an external information site 16 through the Internet. In an image layout processor 18, image data obtained by processing HTML information transmitted from the external information site 16 is inserted into image data from an MPEG decoder 20, laid out, and outputted to a display 19 to display the image data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C) 1998,2003 Japan Patent Office

器31によって読み込まれてMPEGデータ33に入力される。記録媒体30は、書き込み可能な記録媒体である。また、記録媒体30には再生装置と共に説明したようなフォーマットでコンテンツデータやサイド情報が記録されている。

100417 に、この実験の結果の動作について、因 9 のフローチャート等と共に説明する。CPU 2 にユーザインタフェース 3 から再生プログラムナンバーが指定されると再生が開始される(図 9 のステップ 2 が 1, 202)。この再生時にデータ読み取り読み込み

み器 3-1)により記録媒体 1 0から再生されたサイド情報データがサイド情報データがオーディオマスク器 3-9に供給されると共に、ユーザの指定したプログラムナンバーのプログラムに対応するオーディオやビデオの情報データがMPEGデータ

データ3.3に供給されて復号される。
[0042] MPEGデータ3.3によって復号されたデータディオやビデオの情報データは、画面上レイアウト処理器3.4へ供給され、ここで所定の表示フォーマットに

示器3は、ユーザの指定したプログラムに対応するオーディオの音声を発音し、ビデオの画像を表示する。
一方、MPEGデータ3から出力されるデータは、再生画面フレーム記憶装置3も併供され、

れ、ここで、現在再生中の画像のプログラム開始からのフレーム数が管理される。また、カーソル位置管理器37は、画像レイアウト処理器34にてレイアウトされて表示器35にて表示されている画像に、ユーザが可動で

[004] ユーザは表示器35によって表示される再始される。

し(図9のステップ203)、記録しない場合はそのままそのプログラムの通常再生を行わせるが(図9のステップ204)、記録する場合は、ユーザが希望するデータンツ用録音情報を記述したサイトのURLアドレス情報を

をユーザインターフェース(U/1)38からCPU32へ入力する(図9のステップ205)。そのアドレス情報は、サイド情報フォーマット器39に供給される。100451において、プログラムに固有のWWW情報

(URLアドレス情報) を記録するか、インデックスに固有のWWW情報 (URLアドレス情報) を記録するか、オブジェクトに固有のWWW情報 (URLアドレス情報) を記録するかを決定してCPU32に指定する

相手ニタ (アロハニハ) お相手! お手に お手手相手

する技術情報などに関する情報の記述されているホームページへのURLアドレス情報を再利用する方法とは、非常に多くの(ナチュラル)アドレスを再利用する方法である。アドレスを再利用する方法は、アドレスを再利用する方法と、アドレスを再利用する方法の2種類がある。アドレスを再利用する方法は、アドレスを再利用する方法と、アドレスを再利用する方法の2種類がある。

ソやオーバーチェック、もしくは画面の一部を指定して、その説明情報が得られるURLアドレス情報（WWW情報）を正規化することができる。
10054) なお、情報記録装置においては、前記プロトコル 10060) 以上説明したように、本発明によれば、記録媒体に記録されているコンテナンツの説明情報の再生

シグマモード、若しくはそのプロモードもしくは設定のプロファイル間隔毎に区切った単位毎の情報、画像フレーム数で特徴した点、
アワト点情報、カーブル位置で特徴した画面位置情報など
動作とは非連動で付加情報の画像を再生することが可能、また、記録情報に記録されているコントラストの画像
情報の特徴、記録プログラム毎又は設定の時間区間毎に区
切った単位又は画像の所定の部分とリンクして、付加情

アドレス情報と、例えは放送から電話に向って、若しくは通話ネットワークからの情報データーとが同時にに入力される組合がある。

10051 その場合には、図10のブロック図に示す

ように、付加情報の基になる情報とURLアドレス情報
を情報ファーマーマット式作成器300に供給して、ここでサ
イド情報ファーマーマット式作成させ、CPU200-2からこの所
定の記録時間操作などを加算しながら、受信電波から得
る所定の部分を指定して、その記録情報の画像が得ら
れる付加情報作成プロセスが図示される。ここでサ
イド情報ファーマーマット式作成器300によって利用可能
上、便利性を向上させるシステムを構成することができ

に火災警報装置本体ソーラーから得た情報データとともにデータ読み取り書き込み装置 1 を通して記録媒体 5 に 2 へ記録される。[0056] 本実施の形態では記録媒体に記録される。以上の実施の形態では記録媒体に記録される。

報をリソクする例を示したが、本発明はこれに限定されることはなく、サイド情報は送込又は送信から直後、伝送されるものでよい。この場合、送信側から、情報の発送側へ同一のプロトコルによって、サイド情報が送込まれ、情報転送ロードチャートに沿って、サイド情報が受け取られる。

シット化し(図11のステップ3.0.1)、そのシットにヘックを付与した後(図11のステップ3.0.2)、ネットワークへそれらヘック及びシットを送信する(図1.0のステップ3.0.1)。

1.0.また、情報再生装置では、上記のネットワークへ送信されたサイド情報を受信してヘックを抽出し(図9)、図8の動作説明用フローチャートである。

1.1.図9の動作説明用フローチャートである。

1.2.図10 本発明の情報記録装置の他の実施の要

卷之三

第1回の図である。

【図 11】サイド情報データをネットワークへ送出する場合の説明用フローチャートである。
 【図 12】サイド情報データを復元する場合の一例のフローチャートである。
 【図 13】ネットワークを介して入力されたサイド情報データを用いて再生する場合の動作説明用フローチャートである。
 【符号の説明】
 1.0、3.0、5.2 記憶媒体
 1.1 データ読み取り器
 1.2、3.2 中央処理装置 (CPU)
 1.3、3.8 ユーザインターフェース

1.4 サイド情報解析器
 1.5 ネットワーク処理器
 1.6 外部情報サイト
 1.7 HTML処理器
 1.8、3.4 画像レイアウト处理器
 1.9、3.5 表示器
 2.0、3.3 MPEGデコーダ
 2.1、3.6 再生直後フレーム放送管理器
 2.2、3.7 カーソル位置管理器
 3.1、5.1 データ読み取り音込み装置
 3.9 サイド情報フォーマット器

【図 11】サイド情報データをネットワークへ送出する場合の説明用フローチャートである。
 【図 12】サイド情報データを復元する場合の一例のフローチャートである。
 【図 13】ネットワークを介して入力されたサイド情報データを用いて再生する場合の動作説明用フローチャートである。

【図 11】サイド情報データをネットワークへ送出する場合の説明用フローチャートである。
 【図 12】サイド情報データを復元する場合の一例のフローチャートである。
 【図 13】ネットワークを介して入力されたサイド情報データを用いて再生する場合の動作説明用フローチャートである。

